

令和〇年〇月〇日

(あて先) 札幌市長

郵便番号 060-8611
住 所 札幌市中央区北1条西2丁目1-3
団 体 名 地域歴史研究サークル「ふるさと札幌市役所」
代 表 者 職名 代表 氏名 札幌 太郎
(担当者名 中央 次郎 TEL 011-000-0000)

札幌市市民まちづくり活動促進基金

「スタートアップ助成事業」助成金事業報告書

令和〇〇年〇月〇日付札自治第〇〇〇〇号により、令和〇〇年度「スタートアップ助成事業」助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

ふるさと昔ばなし事業

2 助成事業の実施期間

令和6年5月 ～ 令和6年9月

3 助成事業の内容

本会の主催により札幌市〇区の歴史や地域を開拓して現在のまちづくりの基礎を作った人たちの取り組みやその当時の様子を今後の世代に伝え、まちづくりの大切さ、ふるさと意識の醸成を図る事業。

「ふるさと講座」

かつての地域のまちづくりを体験してきた人たちを講師に招き、世代を超えて今後の地域のまちづくりを考えるセミナー、グループワークを3回開催した。

実施日：〇〇年〇月〇日、〇日、〇日

参加費：各300円

■第1回「〇区〇〇地区」 場所：〇〇地区センター

講師：〇〇 〇〇氏 〇〇中学校教諭

日時：〇〇年〇〇月〇〇日 10:00~12:00

内容：

参加者：名

.....

4 事業の成果

講座終了後、受講者に対して実施した別添アンケート結果より、「〇〇〇の取り組みについてわかりやすく知ることができた」「まちづくりの大切さを改めて認識できた」という回答が8割を占めることから、当事業の目的を果たすことができた。また、参加同士の交流の機会となったので、今後も交流や連携をしたいという声もあり、連携づくりのきっかけとなった。.....

5 助成事業の実施状況

- (1) 収支決算書（スタートアップ様式10）
- (2) 現金出納帳（スタートアップ様式11）
- (3) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (4) その他参考となる資料

6 助成事業であることの明示

※いずれかにを入れ、必要事項を記載。

明示した（以下から実施した明示方法にをいれる）

チラシ等印刷物 ホームページ等電子媒体 会場等での掲示

その他（ ）

明示できなかった 理由（ ）

※記載欄が不足する場合など、この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができます